



あ お ぎ り

か

大里小学校

学校だより

NO 12

文責 三井

# 青桐の香

## 2023年 ありがとうございました



師走と言われる12月、我々の業界では教師が目まぐるしく走る  
ので「師走」と言っていますが、実はこの師には諸説あり、中でも  
「お坊さん」というのが有力であります。

2023年は新しい学校の構築の1年でした。新型コロナウイルスが5類に移行されるのを機会に、今までの学校生活が少しずつ戻りつつあります。しかし一方でコロナの経験を基に新しい学校の取り組み方も出てきました。コロナで騒ぎ出した頃、ちょうど私は本校の教頭でした。あれから3年半様々なことがありました。少しずつ光は見えつつありますが、まだまだどうなるかわかりません。今年はインフルエンザの大流行で児童や保護者の皆様には大変御迷惑をおかけしました。学校は子供がいてこそやはり学校だということを実感しました。未だに出口が見えない世の中ですが、子供たちの未来のため我々は、できることを精一杯行うだけであります。大里小学校職員一同は子供たちの未来に向かって決して歩みを止めることなく、走り続けます。

27日より13日間の冬休みに入ります。どうか健康には気をつけてお過ごしください。来年も全世界の皆様が平和な年であるようにお祈りします。1年間本校への御協力本当にありがとうございました。

## 活気が戻ったフェスタ大里

11月17日(金)フェスタ大里が開催されました。今年は久々の全体参加で異学年がグループになり楽しい催しとなりました。特に6年生のリーダーシップは素晴らしく準備・運営・片付けと大活躍でした。ここまでにはかなりのご苦労があったと思います。このフェスタ大里には2つの面があると思います。1つはキャリア教育です。自分たちでお店のレイアウトを考え、お店の運営をしてお客を招く、これこそ社会の縮図です。もう一つは異年齢集団の交流です。上級生と下級生が交流することで、下は上を敬い上は下をやさしく見守る、この普段とは違う関係が人間を成長させます。部活の先輩後輩とニュアンスが違いますが、近い感じはありますね。全校が規律を守りながら楽しく遊ぶ、本来の大里小の姿が見られました。



### 3年生 校外学習に行ってきました

インフルエンザで延期になっていた3年生の校外学習がようやく実施されました。当日はあいにくの雨でしたが、3年生は元気いっぱい。まずは消防署に見学に行きました。社会科で消防のしくみは勉強していましたが実際に消防車や司令室などを見学し、そのすごさに圧倒されました。午後はお菓子メーカー「桔梗屋」に行き、信玄餅のベルトコンベア作りを見学。手作業で行う袋詰めของ早さに驚きました



### 大里小学校創立150周年記念事業「子どもBOUSAI教育」—こうふ—



今年最後の創立150周年記念事業「子どもBOUSAI教育」—こうふ—が20日（水）体育館で行われました。今回は5年生対象です。当日は甲府市役所地域防災課の職員の方々が、防災について説明して下さいました。また実際に簡易トイレのしくみや担架の運び方、テントの建て方など実践的な防災を勉強しました。5年生からは「案外担架を運ぶのが難しかった」というような感想も聞かれました

### ちよこつと国際交流

12月は国際理解教育の学習をしています。担当の先生が玄関にその日のあいさつと今日は何の日か掲示をしてくれます。あいさつができればクリスマスツリーにシールを貼ることができる楽しいイベントです。



#### 1月の行事予定

9日（火）3学期始業式 大掃除  
10日（水）給食開始  
17日（水）昔の道具体験3年

25日（木）甲教協  
26日（金）新入児保護者説明会  
29日（月）委員会活動  
30日（火）城南中保護者説明会

ひみつの話・・・先日1年生と一緒に下校した時の話である。道ばたを歩いていると「校長先生、バカがあるから気をつけてね。」「ありがとう、気をつけるよ。」我々が小さい頃衣服にくっつく植物を『バカ』と言っていた。よくオナモミ（楕円形のトゲの生えている）などを投げ合って友達にくっつけ合った記憶がある。今の子ども言うんだと少し驚いた。地方によっては『ひつつきむし』ともいうらしい。そういえば子どもの頃、赤いアメリカザリガニを「まっかちん」、日本古来のザリガニを「やっこちん」カナブンを「ぶんぶん」クワガタムシのメスを「まんじゅう」（これはカブトムシのメスをいう人もいる）カミキリムシを「けっきり」と呼んでいた。方言とはちょっと違うが、幼い頃が蘇る感じである。

「楽しさは健康と安全から」









